

# リアル人工芝のメンテナンス方法

## メンテナンス方法



### 1 ブラッシング

歩行などにより使用頻度の多い場所の人工芝は、徐々に倒伏してきます。倒伏してきた場合は、デッキブラシ(ナイロン毛)でブラッシングして人工芝のピルを立たせてください。倒伏の初期段階であれば、ブラッシングすることで、ピルが起きてきます。



### 2 ゴミ・落ち葉などの除去

人工芝に落ちたゴミや落ち葉などは、ホウキ等で集めて撤去してください。ブロア(送風機)や掃除機等で集めて撤去することも可能です。



### 3 土の除去

人工芝に土や砂が入り込むとクッション性が落ちます。入り込んだ初期段階ですと、デッキブラシやホウキで除去できますので、気になるようでしたら都度除去してください。



### 4 飲料水などの汚れ

人工芝内での飲食は可能ですが、お酒やビール、ジュースなどの飲料水をこぼした場合は、水道水で洗い流してください。そのままにしておくと、こぼした飲料の種類によっては、にちゃにちゃになる場合がありますのでご注意ください。洗い流す場合、水圧を過剰に高くせずキリもしくはシャワー状にして洗浄してください。



### 5 油類、ガソリンなどの揮発油の処理

人工芝上で油類、ガソリン等の取り扱いをご遠慮願います。万が一汚れた場合は、まず布で拭き取ってください。その後、布に中性洗剤を含ませて、まだピルに残っている油類を拭き取り、(シャワー状で)水洗いしてください。そのあとは自然乾燥で乾かします。



### 6 ペットなどの糞

固形物は取り除いてから水道水で流してください。



### 7 雑草の除去

土壌中の雑草が人工芝を突き抜けてくる場合があります。また、飛来した雑草の種が人工芝の上に落ち、雑草が根付く場合があります。根が張り、大きくなる前に抜いてください。人工芝用防草シートを使用すると、人工芝の下からの雑草を防ぐことができ、また防根機能もあるので雑草の抜き取りも簡単です。

## 使用上の注意

### 集中的な過重

狭い範囲での集中的な過重は人工芝のクッション性が損なわれます。過重により、人工芝に跡が残った場合はブラッシングで軽減することができます。(完全に復元することは不可能な場合もございます。)椅子や折り畳み机・テントの脚、ピンヒールやスパイクなど突起物があるものはご注意ください。

### 火気・高温

人工芝の上で火気の発生する行為(煙草・花火・焚火等)は行わないでください。電源ケーブルなどの高温が発生する機材を長時間設置する場合は、人工芝の変質の原因になる恐れがあります。断熱材を使用するなどして、人工芝に接触しないようにしてください。

### 車両走行

基本的に車の乗り入れはオススメできません。ハンドルの切り返し、急発進、急ブレーキ等で芝の葉が折れたり擦り切れたりします。どうしても乗り入れる場合は養生材を敷いてください。

### 排水

大量の水を人工芝上に排水する場合、直接、急激に排水を行わないでください。また、一箇所に集中しないように分散させ時間をかけて排水してください。

